

エコールみよた Clip Board

エコール
みよた
32-9100

受講生募集!

パソコン教室③ インターネットコース

公民館では「パソコン教室③インターネットコース」を下記の日程で開講します。

インターネットを通じていろいろな情報を見たいが操作がよく分からない方など、インターネット接続操作について初歩から一緒に学んでみませんか。

実施日 10月 6日(火)、8日(水)、
13日(火)、15日(水)、
20日(火)、22日(水)
全6課程

時 間
○昼の教室:午前10時~正午
○夜の教室:午後7時~9時

対 象 者
・インターネット初心者の方
・マウス操作・日本語入力のできる方
・町民、または町内に勤務している方

募集人員 各教室11名

参加費 1,500円

講 師
昼の教室:西村 世伊子先生
夜の教室:西村 紀彦先生

申込方法 9月12日(土)
午前9時から9時30分までエコールみよたロビーで申込受付を行います。

※希望者が11名を超えた場合は、抽選で参加者を決定いたします。
※お電話でのお申し込み・受付はいたしませんので、ご注意ください。

浅間縄文
ミュージアム
32-8922

企画展

盲導犬クイールの一生

テレビドラマや映画にもなった盲導犬クイールの生涯の写真展です。撮影者は写真家の秋元良平さん。盲導犬と人間との感動的なドラマをぜひご覧ください。

日 時 9月12日(土)~11月29日(日)
場 所 浅間縄文ミュージアム
料 金 町民大人300円(町外500円)
町民子供無料(町外300円)

クイールの写真家、
秋元良平さんのスライド・トーク
感動的なクイールの話がいっぱい!

日 時 9月19日(土) 午後2時~ 参加無料



クイール(小犬のころ)

フレンドリー
図書館
32-0800

読書感想画&手作り絵本 出品者募集中!

9月27日に開催する図書館フェスティバルで、読書感想画と手作り絵本の展示を行います。皆さまの出品をお待ちしております。

【読書感想画】

大好きな本や心に残った場面を描いてみましょう。
●出品数:ひとり1点 ●画材・用紙の大きさは自由

【手作り絵本】

●出品数:何点でも可 ●材料・作品の大きさは自由

締切日:9月25日(金)
フレンドリー図書館までお持ちください。

9月のおはなし会の予定

- ☆ちいさいおともだちのおはなし会(幼児向け)
9月3日(木)・17日(木) (午前10時30分~11時)
- ☆おはなし会(幼児・小学生向け)
9月12日(土) (午前10時30分~11時)

ワークショップ 4

～羊毛でフェルトを作ろう～

フワフワの羊毛をつかってフェルトを作る

羊毛の縮む性質を利用してフェルトを作り草木染めの優しい色合いの原毛でさまざまな用途に使えるように基本的な形を決め、入れる(バック)、被る(帽子)、かぶせる(ポットカバー)、敷く(コースター・マット・クッション)など生活の中で楽しめるものを2回の講座で仕上げます。

体験を通して自然と動物と人間との歴史的な共存関係に思いを馳せ学ぶことがこのワークショップの目的です。講師は長年ニュージーランドで羊を飼育して、その毛を紡いだ経験を持つ方が担当します。お友達を誘ってご参加ください。

◆開催日程

	期日	テーマ	内容	会場
1	10月 3日	フェルト づくり①	植物で染めた優しい色 合いの基本の形を作る 原毛でフェルトを作る。	調理室
2	10月17日	フェルト づくり②	応用	調理室

【2課程とも土曜日・時間は午後1時30分～3時30分】

- ◆講 師 飯田竜子先生(染色家)
西村 素先生(手紡ぎ作家)
- ◆場 所 エコールみよた・調理室
- ◆対 象 小・中・高生から成人男女(小学3年生未
満は保護者にご参加ください)
- ◆定 員 25名(定員になり次第締め切り)
- ◆参 加 費 一人1,500円(2回分)
- ◆持 ち 物 エプロン、ビニール手袋、タオル2枚
- ◆申し込み 9月5日(土)から公民館窓口及び電話で
受付
【受付時間 午前9時～午後5時30分】

申し込み・問い合わせ先 御代田町公民館(32) 2770

BOOK
コーナー

ほんとうに、いい出会い。

はじめまして

絵本の世界

今年是世界天文年です。ガリレオが初めて望遠鏡を夜空に向け、宇宙への扉を開いてから四百年目にあたります。これをきっかけに夜空を見上げ、宇宙へ思いをめぐらせてみてはいかがでしょう。今回は、宇宙の絵本をご紹介します。



『いってかえって星から星へ』
佐藤さとる/文
田中清代/絵
ピリケン出版

『いってかえって星から星へ』
宇宙船が、銀河の奥の方からすごい速さで飛んでいきます。どこへ向かっているのでしょうか？
最後まで読んで本を逆さまにすると、星へ行く話が終わって、今度は星に帰る話になります。行きも帰りも同じ絵なのに、不思議な仕かけになっている絵本です。ぜひ、読んで確かめてみてください。(小学校1・2年生位から)



『星の使者』
ピーター・シス/文・絵
原田勝/訳
徳間書店

『星の使者』
人々がまだ宇宙の中心は地球だと思っていた時代。権力に屈せず、地動説を唱え続けた偉大な科学者ガリレオ・ガリレイの生涯を細部まで描き込んだ伝記絵本です。子どもも大人も楽しめます。



『ろけつとこざる』
H. A. レイ/文・絵
光吉夏弥/訳
岩波書店

『ろけつとこざる』
おさるのジョージが主人公のシリーズ絵本です。
このお話では、博物館でひと騒動おこしたあげく、なんとロケットに乗り込み、宇宙へ行くことに。ジョージは無事に使命を果たして地球に帰ってこられるのでしょうか。(4・5歳位から)